



樹脂サッシ連窓方立

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害、軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

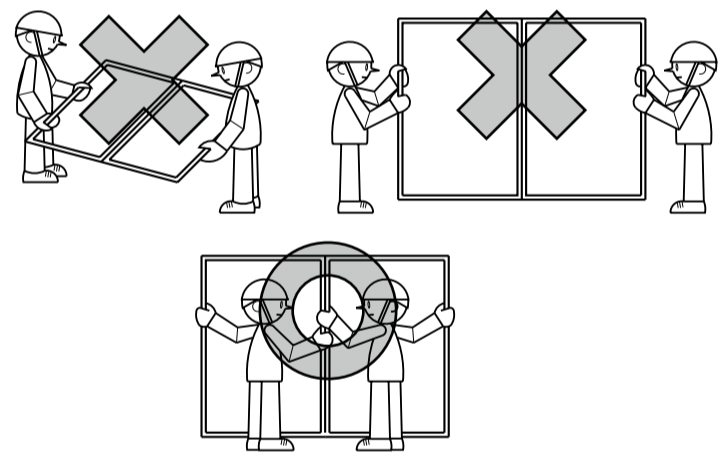
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・指定個所には必ずコーキング材（別途）を充てんしてください。
 - ・連窓方立に張付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
 - ・浴室には使用しないでください。
 - ・排水経路を確保するため、下キャップの前面部には、シーリングをしないでください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・上・下キャップ取付け後、指定個所に防水補助シール（同梱）を張付けてください。
 - ・方立に張付けてあるシール材のリケイ紙をはがしてから組立ててください。
 - ・方立に張付けてあるシール材がつぶれる位置まで引寄せた後ねじ止めしてください。
 - ・段窓には使用しないでください。
- 製品を運んだり取付ける場合、重量に見合った人数で作業を行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。
- 連窓後の取付けは、「連窓方立取付け説明書」を参照してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- ソリ防止のため、ひなたを避け、できるだけ室内に保管してください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。又、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。ねじが抜けて破壊するおそれがあります。



■組立てねじ一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を表します。間違いのないよう使用してください。

㊦	㊧	㊨	㊩
ナベタッピンねじ (1種) φ4×8	皿タッピンねじ (1種) φ4×10	バインドドリルねじ φ4×30	ナベタッピンねじ φ4×20

■部品一覧表

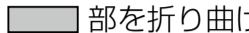
※上下とも同じ部品です。

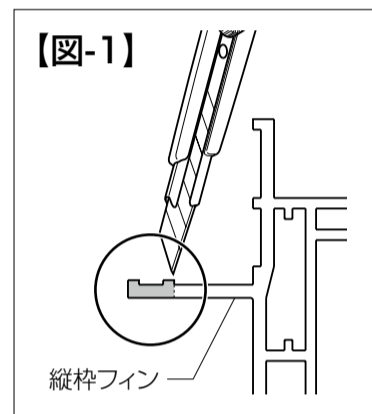
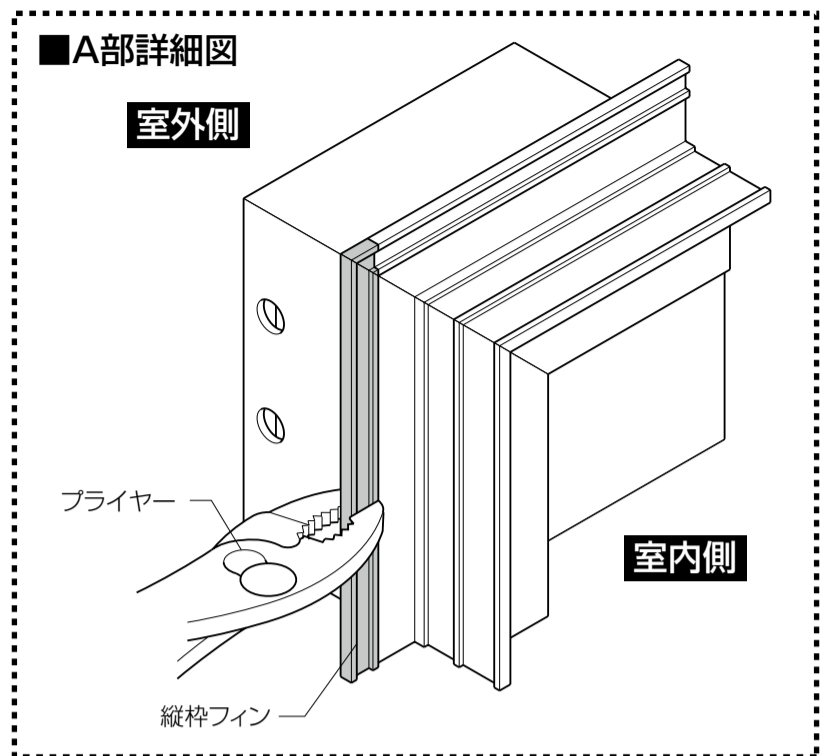
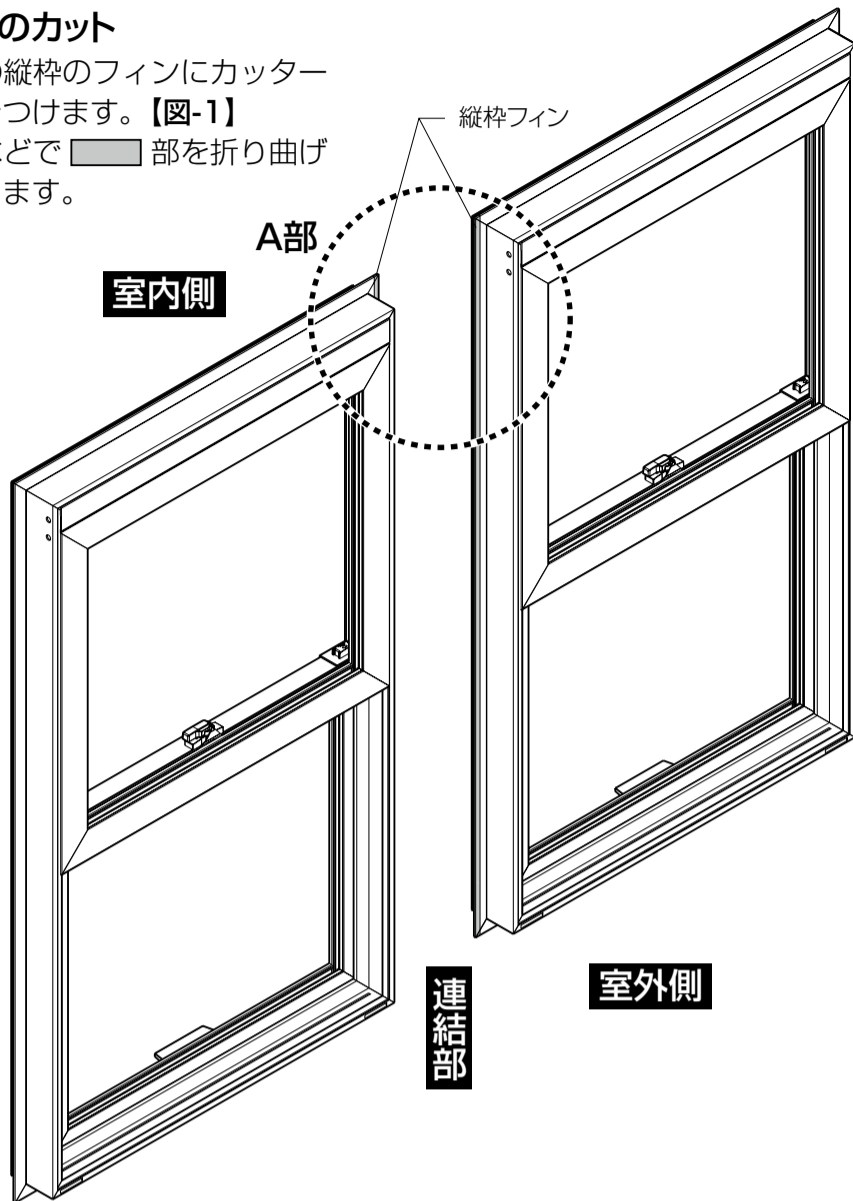
上キャップ	下キャップ	防水補助シール

■部材一覧表

連窓方立 (アルミ)	室内カバー (樹脂)	室外カバー (アルミ)

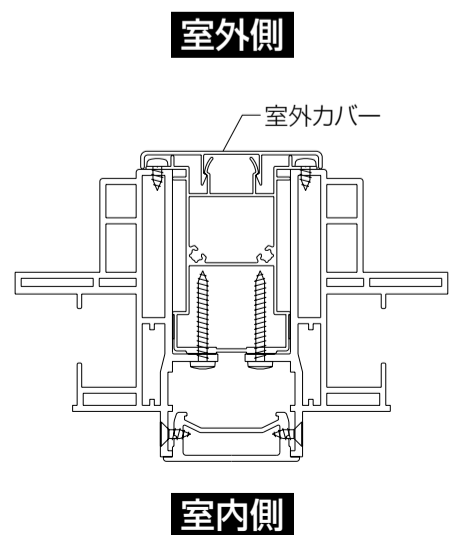
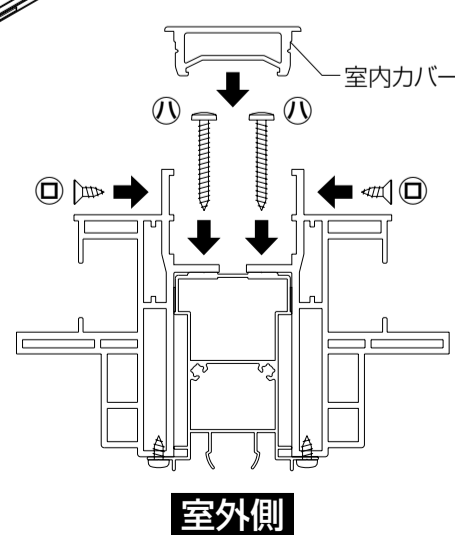
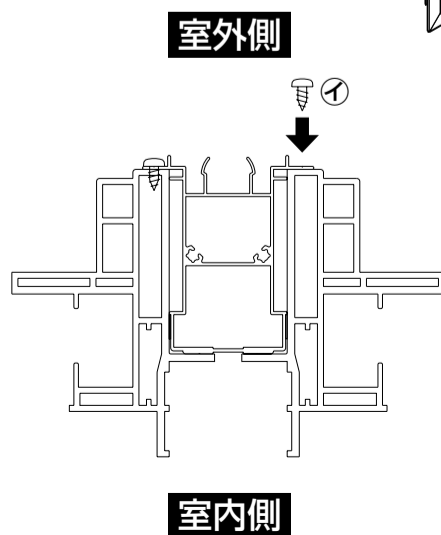
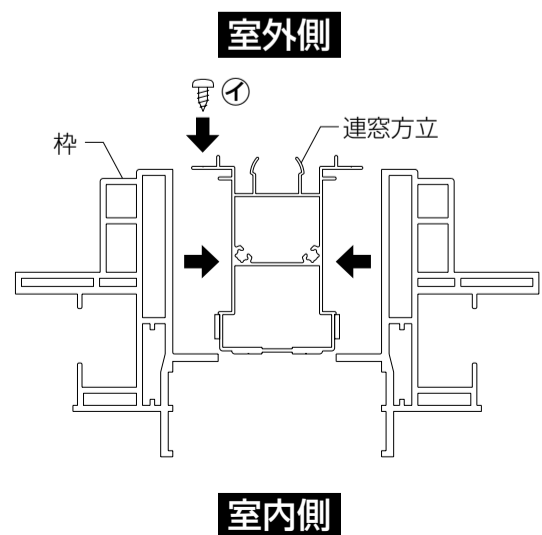
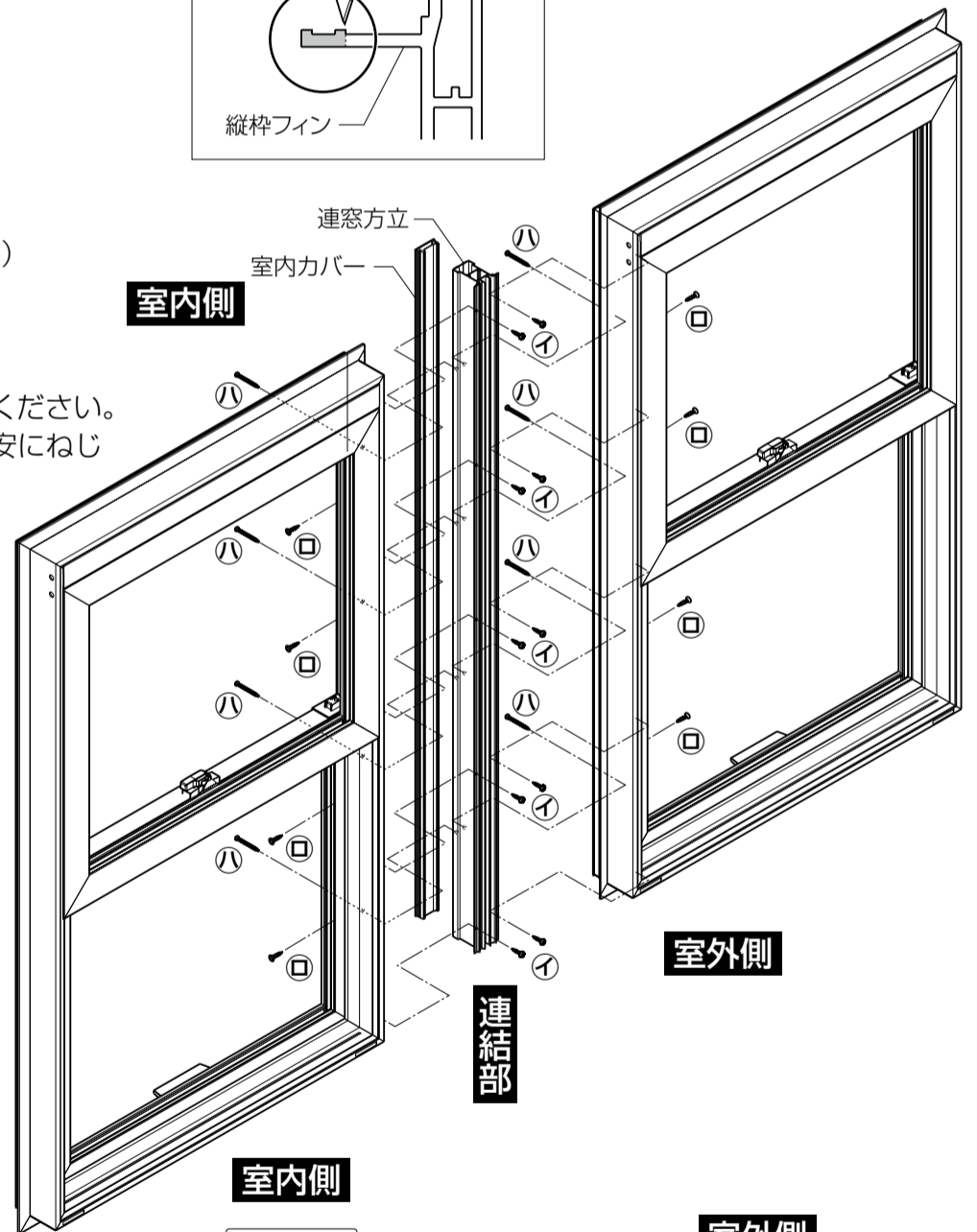
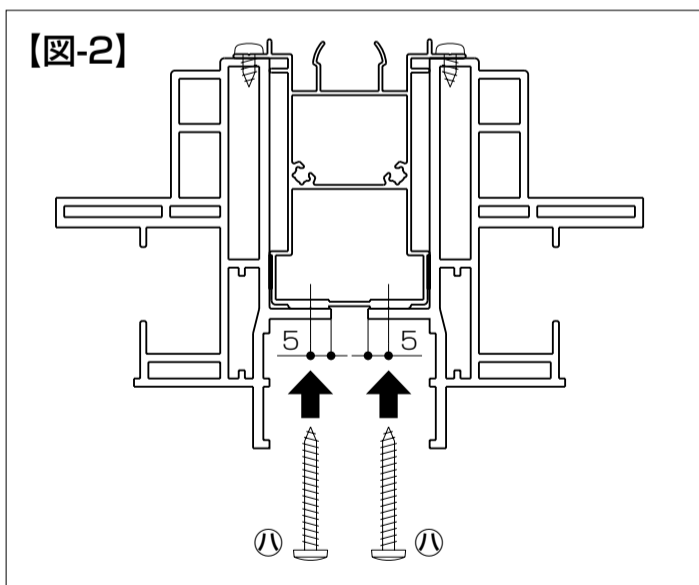
1 縦枠フィンのカット

- ① 連結する側の縦枠のフィンにカッターなどでスジをつけます。【図-1】
- ② プライヤーなどで  部を折り曲げながら取去ります。



2 連窓方立との連結

- ① 連窓方立に枠を合わせます。
- ② 枠と方立端部を合わせて、室外側の穴をすべてねじ止めします。(①のねじ)
※方立と枠を当るまで引寄せてからねじ止めしてください。
- ③ 反対側の枠の室外側もねじ止めします。
- ④ 反転して室内側をねじ止めします。(②のねじ)
※方立に張付けてあるシール材がつぶれる位置まで引寄せてねじ止めしてください。
※枠に穴はありませんので、高さ方向の位置は枠のアンクル部取付け穴を目安にねじを取付けてください。左右方向は【図-2】の位置で合わせてください。
- ⑤ 室内カバーをはめ込みます。
- ⑥ 枠の穴をすべてねじ止めします。(③のねじ)
- ⑦ 反転して室外カバーをスライドではめ合わせます。



3 上・下キャップの取付け

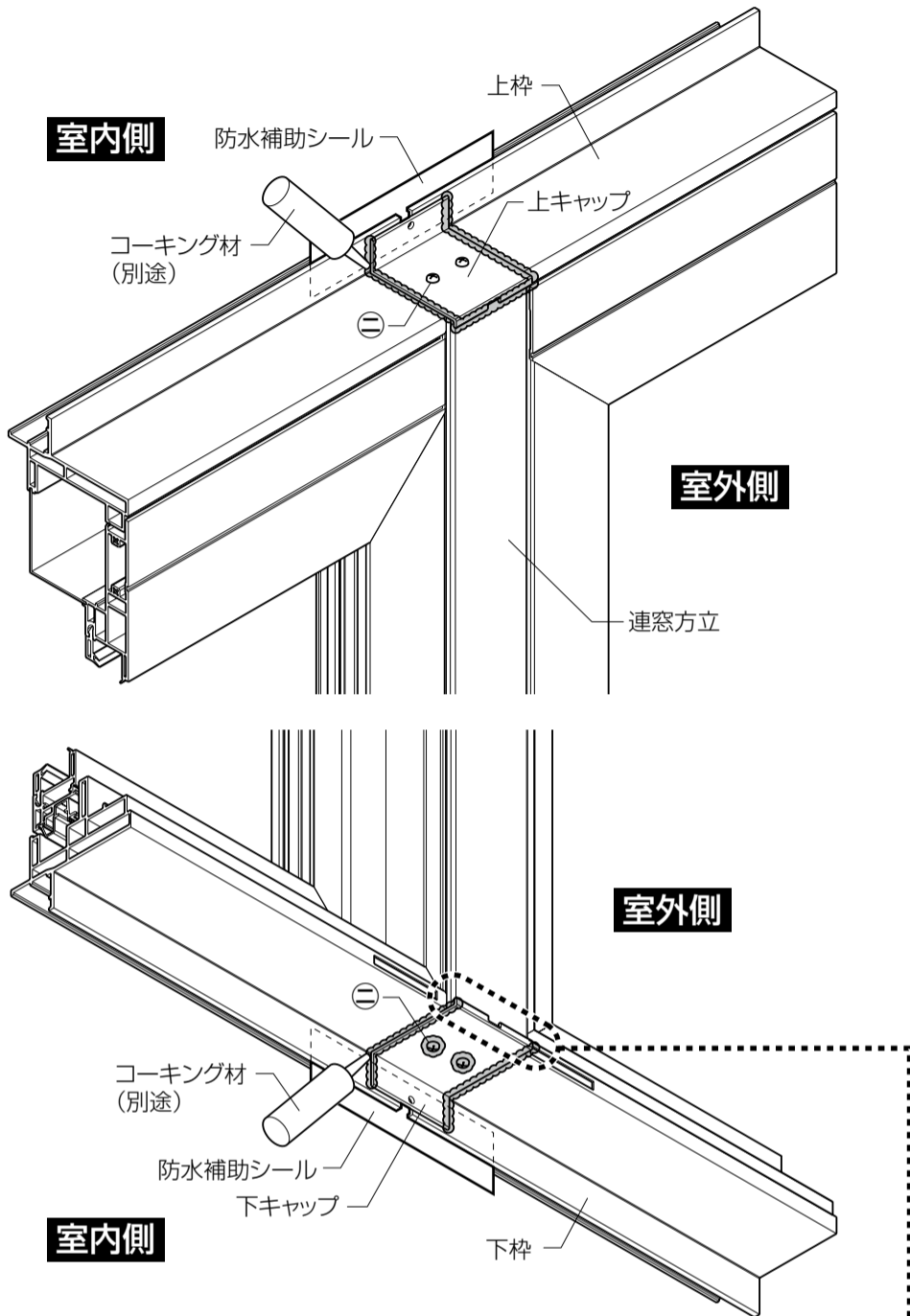
- 下キャップ取付け前にコーキング材を充てんしてください。
- 連結部の上・下にキャップを取付けます。
- フィンの裏面より防水補助シールを張付けます。

▲ 注意

- 上・下キャップ取付け前後、指定箇所（☉部）にコーキング材（別途）を充てんしてください。

▲ 注意

- 上・下キャップ取付け後、指定個所に防水補助シール（同梱）を張付けしてください。



▲ 注意

- 排水経路を確保するため、下キャップの前面部にはシーリングをしないでください。

■防水補助シールの張付け

- 片側のリケイ紙を半分はがし、フィンの裏面に張付けます。
- ※必ず文字の書いていない方をはがしてください。

